



第2640地区

創 立 昭和26年(1951)2月16日
 例 会 日 毎週木曜日12:30
 例 会 場 ホテル・アゴーラリー・ジェンシー大阪堺3F
 TEL (072) 224-1121
 〒590-0985 堺市堺区戎島町4-45-1
 事 務 所 ホテル・アゴーラリー・ジェンシー大阪堺8F
 TEL (072) 238-3250
 FAX (072) 232-3711
 会 長 佐野 記久子
 幹 事 林 豊之
 会 報 担 当 ~~竹島 尚弘~~
 陶 貞光



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

2021-22年度国際ロータリー会長
シェカール・メータ

四
つ
の
テ
ス
ト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

<https://www.sakai-rc.jp/>

<http://www.rid2640g.com/toyooka/>

本日の例会

第3412回例会(12)2021年11月18日

社会奉仕フォーラム

- 例会ソング 「我等の生業」
「365歩のマーチ」
- 今月の皆出席のお祝い
- テーマ
「堺ロータリークラブの
奉仕事業の実績とこれから」
- リーダー 中村社会奉仕委員長

次週の例会

第3413回例会(13)2021年11月25日

- 卓話 「相場見通し」
- スピーカー 仲谷政毅会員

前週の例会

第3411回例会(11)2021年11月11日

例会ソング 「日も風も星も」
「手に手つないで」

- 卓話 「三井住友海上火災保険(株)が挑戦する
『堺市の地方創生取組』」
- スピーカー 近藤晃弘会員



出席報告 会 員 35名
ZOOM 3名
ゲ ス ト 1名
ゲ ス ト 尾郷克彦氏

出席率 96.15% (10月21日)

会長の時間

○今月の記念日のお祝い

代表 神吉宏久会員

○会長の時間

「米山記念奨学生について」

○本日のゲストの方へ来会お礼。

幹事報告

○本日の開催行事

・社会奉仕フォーラム打合せ 12時～

○本日の配布物

・忘年親睦家族会ご案内
・ガバナー月信No.8 (卓上)

○連絡事項

・例会場のお知らせ

11月18日、25日…3階「春慶」

委員長報告

○永井親睦活動委員長様より、忘年親睦家族会のお知らせとご参加のお願い。

ニコニコ報告

○佐野記久子会長より、本日の卓話、近藤晃弘会員よりよろしくお願い致します。尾郷克彦様ようこそお越し頂き有難うございます。

○熊野道夫会員より、結婚記念日のお祝いを頂き有難うございました。

○熊野道夫会員より、お誕生日(卒寿)のお祝い有難うございました。

○八木潤子会員より、息子が賞をいただきました。やはり親バカで喜ばしいことです。

○田内潤会員より、結婚記念日のお花有難うございました。46年経ちました。

○近藤晃弘会員より、結婚記念日のお花有難うございました。妻が喜んでいました。本日の卓話よりよろしくお願い致します。

○大澤徳平会員より、89回目のバースデー生きているのではなく生かされていると思ひ感謝感謝ありがとうございます！！

○神吉宏久会員より、記念日のお花有難うございました。今年で33年となりました。

以上それぞれニコニコ箱へご寄付頂きました。

ありがとうございました。

ニコニコ箱	8件	57,000円
累計		377,000円

今月の皆出席

尾関	勝利会員	46年	(昭和49年入会)
大澤	徳平会員	45年	(昭和48年入会)
奥中	泰征会員	6年	(平成27年入会)
永井	裕敏会員	1年	(令和2年入会)

堺ローターアクトクラブ例会のお知らせ

第2例会

10月27日(水) 18:30～

於：方違神社

青少年アクト委員会より

他クラブ例会変更のお知らせ

堺清陵RC

12月16日(木)の例会は 休会
(定款第7条第1節により)

堺中RC

12月22日(水)の例会は 25日
於：アンジェリカ・ノートルダム
(クリスマス家族例会)

11月のロータリーレート

1ドル→114円

ご協力よりよろしくお願い申し上げます。
R財団委員会より

会員だより

2021 年度日本女性医学学会にて

「優秀演題賞」受賞



授賞式にて

八木潤子会員のご息、八木太郎医師が、この度、「睡眠時脳波に着目した新型パッチ式計測シートによる更年期障害診断装置の開発」という演題で「優秀演題賞」を受賞致しましたのでお知らせ致します。

SRフォト同好会

【思い出の旅ーQueenstownの湖畔】



熊野道夫会員

「本日の薔薇マンゴーリーバー」



RI 日本事務局

財団室 NEWS 2021 年 11 月号

財団月間にあたり RRFC からのメッセージ

第 3 地域ロータリー財団地域コーディネーター
(RRFC) 永田壮一

本年 7 月より第 3 地域（第 2640 地区～第 2740 地区）のロータリー財団地域コーディネーターを拝命しました。第 2720 地区永田壮一と申します。2017-18 年度地区ガバナーを経験し、国際ロータリーが世界で素晴らしい成果を上げていることを実感しているところです。昨年 1 月から世界で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症、ロータリーにとっても大きな試練の 1 年 10 ヶ月だったような気がします。例会も思うように開催できず、家庭での自粛活動が強いられました。とりわけロータリーの奉仕活動は対面で人と会うこともできず、中止を余儀なくされているのだろうと思っていました。しかし、そんな中、ロータリーは決して手を拱いてはいませんでした。医療機関へのマスクや手袋、フェイスシールド、ガウンと言った感染予防の器具を医療機関に提供し、患者さんを陰で支えるエッセンシャルワーカーを支援しています。また国際的には、保健当局の感染予防に関する周知活動を支援したり、寄付を募って治療の最前線の医療現場に人工呼吸器や防護具を寄贈したり、ワクチン集団接種の場所を提供するために大型テントを寄贈するなど世界のロータリークラブがアクティブに活動していました。ロータリー財団管理委員会が発表したところによりますと、2020-21 年度に拠出されたグローバル補助金は、新型コロナウイルス対応のためのプロジェクトを含め、なんと 1,400 万ドルに上ります。もちろん大事なことはこれらの資金こそロータリアンお一人お一人からの寄付の賜物だとい

うことです。その崇高な寄付によって世界中でプログラムを実施し、財務健全性と説明責任並びに透明性へのコミットメントによって、ロータリー財団が13年連続チャリティナビゲーターから4つ星を授与されています。そしてそれが、国際ロータリーが世界に冠たるボランティア組織と評価されている理由だと思います。その財団活動の一翼を担わせて頂いていることに感謝しつつ微力ながらRRFCの役目を遂行してまいります。

寄付総額 世界上位3ヶ国

2021年10月22日現在

アメリカ \$ 19,897,151

韓国 \$ 8,778,992

日本 \$ 4,163,781

2021-22年度 目標 (世界)

- ・年次基金：1億2,500万ドル
 - ・ポリオプラス基金：1億5,000万ドル (ゲイツ財団からの上乗せ含む)
 - ・恒久基金：9,500万ドル (2025年までに20億2,500万ドル)
 - ・その他の現金寄付：4,000万ドル (グローバル補助金への現金拠出等)
 - ・全体 (上記合計)：4億1,000万ドル
- ## 目標 (日本)
- ・年次基金：一人当たり 150ドル
 - ・ポリオプラス：一人当たり 30ドル
 - ・恒久基金：冠名基金を各地区1件以上設立
 - ・大口寄付：1万ドル以上のご寄付 100件、AKS 10名増 (日本全体)
 - ・ポリオプラスへ DDF の20%を寄贈
 - ・ロータリー平和センター、重点分野へ DDF 寄贈
 - ・各地区が DDF を使い切る
 - ・グローバル補助金・地区補助金の活用の促進
 - ・ロータリー平和フェロシップの推進

日本の状況

冠名基金数 227

AKS 会員数 50

PHS 会員数 1126

ハイライトよねやま

2022学年度奨学金申込み状況

10月15日に締め切りを迎えた2022学年度のロータリー米山記念奨学金(学部・修士・博士/地区奨励)には、指定校563校(地区を超えた指定校の重複含む。前年度576校)から1,298人(1,427人)が推薦されました。大幅な減少ではないものの、新型コロナウイルスの影響により依然として海外からオンラインで授業を受けている学生が多く、申し込みが0人の指定校や、地区が指定した人数に満たない推薦者数しか出せない指定校も出てきています。被推薦者の国籍・地域は、中国54.2%(55.9%)、ベトナム13.8%(11.1%)、韓国8.8%(8.8%)、マレーシア3.5%(3.4%)、次いでインドネシア、ネパールの順となっています。課程別の応募状況は、博士課程20.5%(20.4%)、修士課程33.3%(36.6%)、学部課程43.1%(41.1%)となっており、大学院在籍者の応募が年々減少傾向にあります。なお、大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」には、9地区15校から計29人の応募がありました。

—米山月間のご寄付に感謝!—

10月までの寄付金は前年同期と比べて5.8%減(普通寄付金:1.2%減、特別寄付金:9.0%減)、約3,100万円の減少となりました。依然として前年割れが続いているものの、10月単月としては、大変多くのご寄付をいただいた昨年に迫る1億6,300万円となっており、ご協力いただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。例会が再開され、また米山月間ということもあり、寄付状況は徐々に好転している様子です。今年も残り2ヵ月を切りました。今後とも引き続きご支援賜りますようお願いいたします。